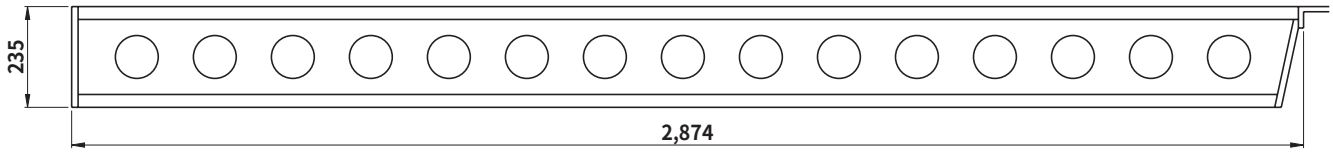
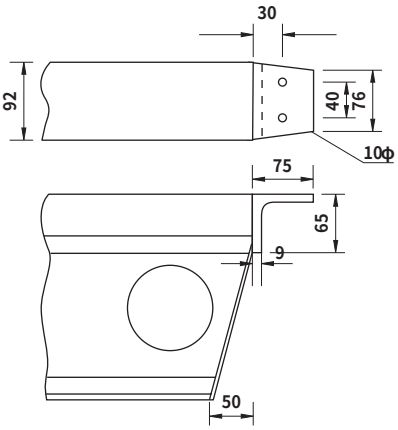
ペコ内ビーム P9

コード 01055-19



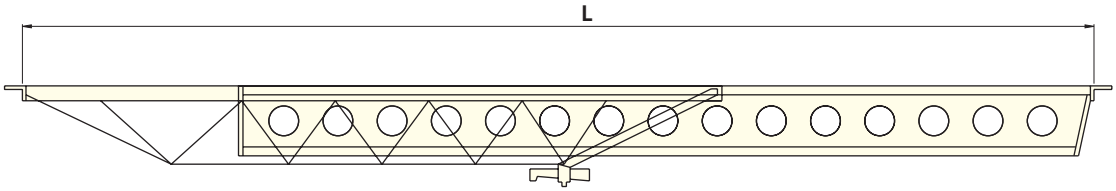
重量:28.0g

内ビームの爪部



●内・外2種のビームを組み合わせるだけで、適当なスパンが得られます。
●ウエッジロック（クサビ）を外ビームに取り付けてありますから、普通の金鎚（ハンマー）で打ち込むだけで内・外両ビームの締め付けや、締めはずしが簡単にできます。
●中ビームにも、外ビームにも、均一曲率の固有のムクリがつけてありますから、ウエッジロックを締めるだけでスパンに適応したムクリが得られます。

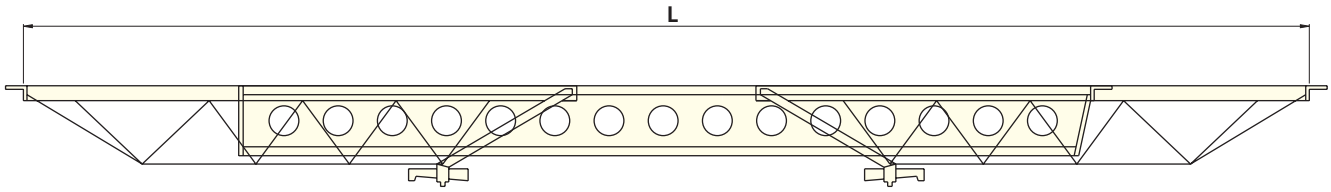
2 本 継 ぎ



外ビーム	内ビーム	ℓ調節長(cm)	重量(kg)
L5	P5	1,870～2,830	31.1
	P9	2,885～4,260	44.7
L7	P5	2,360～3,245	34.8
	P9	2,885～4,675	48.4
L9	P5	3,005～3,865	40.0
	P9	3,005～5,315	53.6

※注意
ペコビームのスパン長さは、スパン寸法から約10mm差引いた長さに調節して使用してください。
（即ち、片側爪部で5mm程度の隙間をあけてくだい。）

3 本 継 ぎ

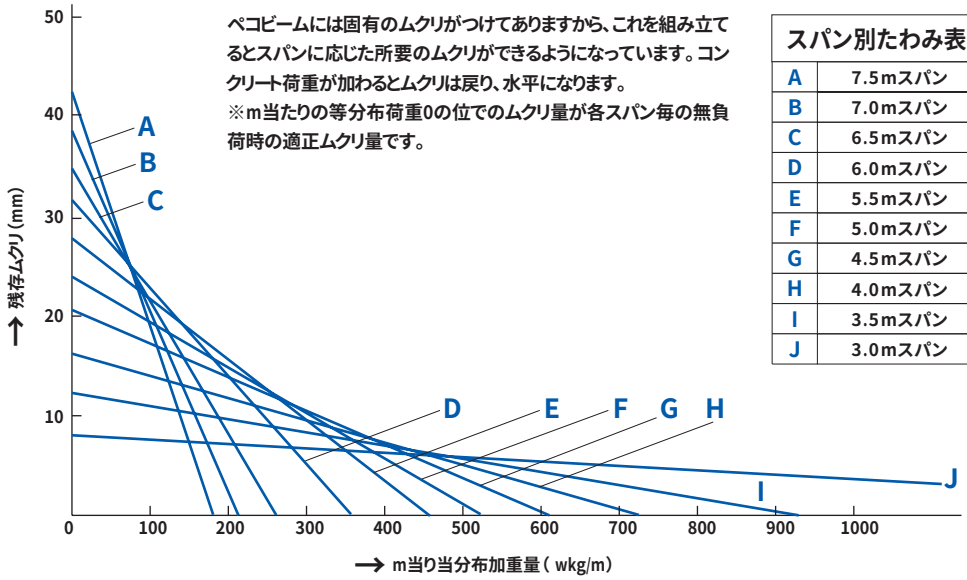


内ビーム	外ビーム		ℓ調節長(cm)	重量(kg)
P5	L5	L5	3,720～4,160	47.8
	L5	L7	4,210～4,575	51.5
	L5	L9	4,850～5,215	56.7
	L7	L7	4,705～4,985	55.2
	L7	L9	5,345～5,625	60.4
	L9	L9	5,985～6,270	65.6

内ビーム	外ビーム		ℓ調節長(cm)	重量(kg)
P9	L5	L5	3,720～5,585	61.4
	L5	L7	4,210～6,005	65.1
	L5	L9	4,850～6,645	70.3
	L7	L7	4,705～6,415	68.8
	L7	L9	5,345～7,055	74.0
	L9	L9	5,985～7,700	79.2

※注意
必ず許容曲げモーメント以内で使用してください。また、ペコビームの中間にサポートなどで補強すると局部座屈及び横座屈が生じるため、絶対に中間でサポートしないでください。

残存ムクリ表



ペコビームには固有のムクリがつけてありますから、これを組み立てるとスパンに応じた所要のムクリができるようになっています。コンクリート荷重が加わるとムクリは戻り、水平になります。
※m当たりの等分布荷重0の位でのムクリ量が各スパン毎の無負荷時の適正ムクリ量です。

スパン別たわみ表	
A	7.5mスパン
B	7.0mスパン
C	6.5mスパン
D	6.0mスパン
E	5.5mスパン
F	5.0mスパン
G	4.5mスパン
H	4.0mスパン
I	3.5mスパン
J	3.0mスパン